



和歌山県立博物館

https://hakubutu.wakayama.jp

〒640-8137 和歌山市吹上1-4-14 TEL.073-436-8670 FAX.073-436-6643

WAKAYAMA PREFECTURAL MUSEUM

— 令和8年度の展覧会 —

利用案内

- 開館時間 9:30～17:00 (入館券販売は16:30で終了します)
- 休館日 4月1日(水)～8月10日(月) (空調機改修のため)、月曜日(祝休日の場合は翌平日)、年末年始、特別展展示替え期間
- 入館料 **常設展**・**企画展**

一般	310円(250円)	・	大学生	190円(150円)
----	------------	---	-----	------------

特別展 蘆雪生動—南紀 無量寺への旅—

一般	910円(750円)	・	大学生	570円(450円)
----	------------	---	-----	------------

 ※()は20名以上の団体料金。高校生以下、65歳以上、障害者手帳をお持ちの方は無料
- 公共交通 JR和歌山駅、南海電鉄和歌山市駅からバスで約10分、「県庁前」で下車、徒歩2分。
- 駐車場 展示室へ入室のかたは2時間まで無料、以後30分ごとに100円。

常設展 きのくにの歩み —人びとの生活と文化— 10月10日(土)～3月31日(水)



▲ 常設展示室内

三万年にわたるきのくに—和歌山県の歴史を、人々の生活と文化を主題として、七つのコーナーに分けて、時代の順にわかりやすく展示しています。

なお、特別展「蘆雪生動—南紀 無量寺への旅—」の開催期間中は、常設展示を行っておりません。

特別展 蘆雪生動 —南紀 無量寺への旅— 8月11日(火・祝)～9月23日(水・祝)



▲ 重要文化財 虎図 長沢蘆雪筆(無量寺蔵)

近年注目を集める江戸時代の画家、長沢蘆雪。京都画壇の巨匠円山応挙の高弟でありながら、型破りな表現で人気を得ています。蘆雪の最初にして最大の連作は、和歌山県南部の三つの寺で描いた障壁画。そのうちのひとつ、串本町無量寺の収蔵庫改修工事に合わせ、生き生きと動き出すような蘆雪画を一堂に公開する特別展を開催します。

2026.4

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

5

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

6

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

7

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

休館日

<やまおり>

8 蘆雪生動

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

9 蘆雪生動

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

10 くらひらく
きのくにの歩み

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

11 くらひらく
きのくにの歩み

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

休館日

>たにおり<

12 くらひらく
きのくにの歩み

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

2027.1 海南の古刹 願成寺
きのくにの歩み

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

2 海南の古刹 願成寺
きのくにの歩み

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28						

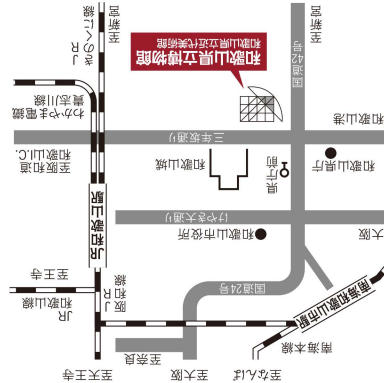
3 きのくにの歩み
きのくにの歩み

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

休館日

<やまおり>

和歌山県立博物館
徒歩2分
南海和歌山駅前
JR和歌山駅前または
わかやま電鉄
和歌山駅



2026.4-2027.3 Exhibition calendar 展覧会カレンダー



和歌山県立博物館
https://hakubutu.wakayama.jp
〒640-8137 和歌山市吹上1-4-14 TEL.073-436-8670 FAX.073-436-6643

□ 駐車場 展示室へ入室の日は2時間まで無料、以後30分ごとに100円。
 下車、徒歩2分。
 □ 公共交通 JR和歌山駅、南海電鉄和歌山駅からバスで約10分、「県庁前」
 番手帳をお持ちの方は無料
 ※ () は20名以上の団体料金。高校生以下、65歳以上、障
 がい者 190円(150円)・大学生 310円(250円)・小学生 910円(750円)・中学生 570円(450円)
 特別展 鷹雪生動—南紀無量寺への旅—
 常設展・企画展 190円(150円)

□ 入館料
 日の場合は翌平日)、年末年始、特別展展示替え期間
 □ 休館日 4月1日(水)～8月10日(月)(空調機改修のため)、月曜日(祝休
 9:30～17:00 (入館券販売は16:30で終了します)

利用案内

< たいおひらく >



こんにちは！熊野権現縁起絵巻の世
 界から出てきたよ。8月にまた会えるね！

< やまおひらく >

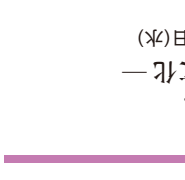


企画展 きのくに工芸のきらめき
 2月27日(土)～4月11日(日)

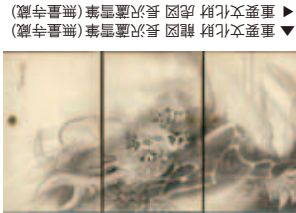
企画展 海南の古刹 願成寺
 12月19日(土)～2月14日(日)



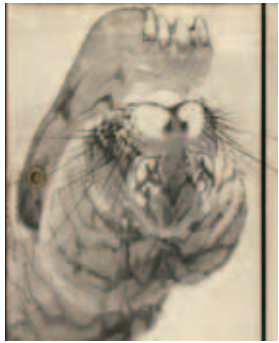
企画展 くらひらく — 博物館の蔵仕事事例集 —
 10月10日(土)～12月6日(日)



常設展 きのくにの歩み
 10月10日(土)～3月31日(水)



特別展 鷹雪生動 — 南紀無量寺への旅 —
 8月11日(火祝)～9月23日(水祝)



特別展

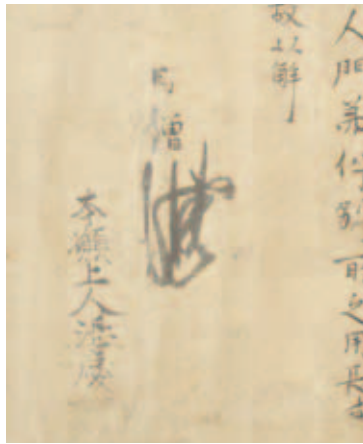
企画展 くらひらく — 博物館の蔵仕事事例集 —
10月10日(土)～12月6日(日)



▲ 高野山北室院文化財調査風景

人々はむかしから大切なものを蔵におさめてきました。道具や記録や宝物など中身はさまざまですが、関連する場所や人の歴史を物語る品々が、ぎっしりと詰まっていることはたしかでしょう。その蔵に眠るのは、宝の山か文化財か。現在進行中である高野山大学との共同研究、高野山北室院文化財調査を中心に、くらをひらいていく現場を紹介します。

企画展 海南の古刹 願成寺
12月19日(土)～2月14日(日)



▲ 和歌山県指定文化財 願成寺文書のうち 僧湛慶山地議状案 (願成寺蔵)

海南市別所に位置する古刹願成寺。平安時代に湛慶上人が待賢門院の冥福を祈るために建てた寺院です。願成寺には和歌山県指定文化財の願成寺文書が伝えられ、寺院の成り立ちと変遷を詳しく知ることができます。この企画展では、願成寺に残された古文書を中心に、平安時代～江戸時代の願成寺とその周辺地域の歴史を紐解きます。

企画展 きのくに工芸のきらめき
2月27日(土)～4月11日(日)



▲ 国宝 古神宝類のうち 玉佩 (熊野速玉大社蔵)

和歌山県内には日本を代表する様々な工芸品が残されています。その多くは寺社への奉納というかたちで大切に守り伝えられてきました。また寺社門前や城下町和歌山などでも、多くの職人が華麗な工芸品を制作していました。この企画展では、県内に伝えられたきらめく工芸品の数々を紹介します。